

東永谷中だより

～自ら学び 共に学び 心かよう東永谷～



横浜市立東永谷中学校

横浜市港南区東永谷2-14-7

TEL 045-823-9901 FAX 045-826-3113

令和8年7月号

「広がる学び、深まる絆」

第一学年主任 先崎 究

入学から約三か月が経ち、1学期も終わりを迎えようとしています。新しい環境に戸惑いながらも、一歩ずつ確実に成長してきた生徒たちの姿を大変うれしく感じています。また、保護者の皆様、そして日頃より温かく見守ってくださっている地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

今年度の学年目標は、学級委員を中心に「一致団結」と定められました。この言葉には、一人ひとりが仲間を大切にしながら、学年全体で支え合い、高め合っていこうという願いが込められています。日々の学校生活の中で、周囲の人と関わりながら学び、互いに成長しようとする姿勢が育ってきています。

4月の入学式では、緊張した表情の中にも中学校生活への期待が感じられました。多くの方々に見守られながら新たな一歩を踏み出しました。その後は授業や係活動など初めての経験が続き、友だちや先生、上級生や地域の方々との関わりの中で、中学生としての自覚を高めていきました。

5月1日には、探究学習のコース分け説明会を実施しました。当日は、港南消防署署長の猪狩正三様、港南警察署生活安全課長の高木裕一様、港南区地域振興課資源推進担当係長の金子拓様、港南区商店街連合会会長の本間泰輔様、永野連合町内会会長の高橋克彦様をお迎えし、それぞれのお立場から地域や社会に関わるお話をいただきました。生徒たちは、現場の視点や実体験に真剣に耳を傾け、学びが社会とどうつながるのかを考える貴重な機会となりました。また、説明を通して、地域が多くの人々に支えられていることや、安全・安心な暮らしを守る取組について理解を深めることができました。

6月18日・19日には前期中間試験が行われました。初めての定期テストに向けて計画的に学習に取り組み、目標をもって努力する様子が見られました。結果にかかわらず、この経験を今後の学習へとつなげていくことが大切です。

6月24日の足柄PAAでは、仲間と協力しながら活動に取り組み、貴重な体験を積むことができました。班で意見を出し合い、課題を乗り越える姿や、支えてくださった方々への感謝の気持ちを学ぶ機会ともなりました。

1学期を通して、生徒たちは確実に成長していますが、時間を意識した行動や学習への主体的な取り組みなど課題も見えてきました。学年目標である「一致団結」を大切に、よりよい学年を築いていってほしいと考えています。

2学期には、職業講話や東中祭（合唱コンクール）が予定されています。働くことへの理解を深める機会や、クラスで取り組む合唱を通して、「一致団結」をさらに実感できることを期待しています。2学期も一人ひとりが自信をもって学校生活を送れるよう、教職員一同支援してまいります。保護者の皆様、そして地域の皆様におかれましては、引き続き温かいご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2 学年 自然教室（信州白樺湖）

6月10日から2泊3日で長野県白樺湖にて宿泊学習を実施しました。田植え体験や飯盒炊さん、オリエンテーリング、カヌー体験、学年レクリエーション、牧場体験など、さまざまな活動に取り組みました。

田植え体験では、実際に田んぼに入り、食べ物を育てることの大変さや大切さを学びました。飯盒炊さんでは、班で協力して調理を行い、役割を分担しながら活動することの大切さを実感しました。オリエンテーリングでは、仲間と相談しながら目的地を目指し、協力して課題を解決する力を発揮していました。また、カヌー体験や牧場体験では、豊かな自然に触れながら普段はできない貴重な経験を積むことができました。夜の学年レクリエーションでは、クラスの枠を越えて交流し、多くの笑顔が見られました。

今回の宿泊学習を通して、仲間と協力することの大切さや、自ら考えて行動することの重要性を学んだことと思います。さまざまな活動に積極的に挑戦する姿や、互いに支え合う姿から、一人ひとりの成長を感じることができました。この経験を今後の学校生活に生かし、さらに学年全体で成長していくことを期待しています。

（自然教室実行委員担当 齊藤 嵐 教諭）



3 学年 修学旅行（奈良・京都）

私たちは5月の下旬に、2泊3日で京都奈良へ修学旅行に行ってきました。体育祭から1週間後という日程で、準備も慌ただしい中での修学旅行となりましたが、青学年の仲間や先生方、そして現地の方々の協力により、とても有意義な時間にできた3日間になったと思います。

奈良京都では歴史的建造物を見学し、歴史を学んだり、伝統文化の体験をしたりすることで、教科書だけでは学べない貴重な体験をすることができました。宿ではレクをしたり、テーマソングをみんなで歌ったりしました。普段の学校生活では感じられない一体感が感じられ、胸にこみ上げてくるものがありました。

今回のスローガンは「Last Team～学び、楽しみ、make best memory～」でした。このスローガンのように、仲間と学んで、楽しんで、たくさんの思い出を持ち帰ることができた修学旅行でした。これから修学旅行を予定している1・2年生は事前に建造物について調べていくと、さらに理解が深まり、実りある修学旅行になると思います。

（ 3 年 修学旅行実行委員長 ）

1年生の関内での校外学習から始まり、2年生では自然教室で長野県へ行きました。そして、集大成となる、奈良京都への修学旅行。初日は、奈良散策。京都から奈良に向かう近鉄奈良線が沿線火災の影響により出発後15分くらいで停車。その後、復旧はしたものの、奈良への到着時間は予定の1時間15分後といきなりのハプニング。事前に用意していたコースも大幅に変更を求められましたが、生徒たちは班のメンバーと協力して、この想定外の課題を見事にクリアし、大きく予定とずれることなく京都の宿まで到着することができました。生徒たちの成長とたくましさを感じることができ、意味あるハプニングとなりました。

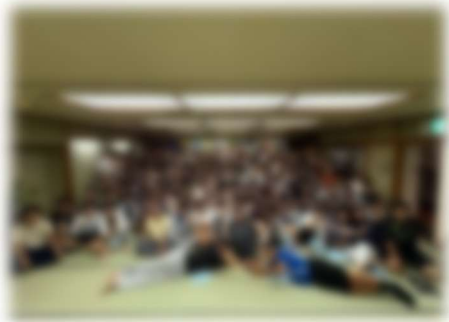
2日目は、朝から夕方まで京都散策。生徒の話からも、タクシードライバーさんとコミュニケーションをとり、臨機応変に対応していたことが伺えました。また帰着時の様子から各班、様々な学びがあったように感じました。そして、2日目の夜に行われた、実行委員主導の「学年の集い」では、この学年らしく明るく元気に、学年一体となって楽しむ姿が見られました。仲間との絆、そしてスローガンにもなっていた「Last Team」を強く感じられるひと時となりました。

3日目は、朝一番で近くのお寺で座禅体験。この体験は、まさに”非日常”。『心を落ち着かせるこ

と』の意味や効果を知ることができ、とても貴重な時間でした。今後の生活の中にもぜひこの体験を取り入れていってほしいと思います。その後はクラス別行動。それぞれ魅力的な場所を見学し、京都らしい「ものづくり」の体験を行いました。職人さんが簡単にやっているお手本は、自分でやってみると難しかったようですが、みなとても真剣に夢中になって取り組む姿が見られました。

3日間を通して生徒たちはさまざまな成長を見せてくれました。帰りの新幹線の中まで元気に仲間と語らう姿に、この3日間がとても充実した特別な時間だったのだろうと感じました。今回の修学旅行で学んだことや仲間との絆をこれからの生活にも生かしていってほしいと思います。

(修学旅行担当 松本 秀之 教諭)



I 学年 P A A

6月24日(水)に、I学年は足柄へ校外学習に出かけました。P A Aのスタッフの方から事前学習をしてこないように言われていたため、班をつくっても、班で活動することをほとんどしませんでした。

当日は、班ごとに3台のバスに分かれて乗り、そのバスのレク係が考えたクイズや山手線ゲーム、怪談などのバスレクを楽しみながら、足柄に向かいました。足柄に着くと、東永谷とは違う自然の景色に驚いている生徒がたくさんいました。開会式で担当のファシリテーターが紹介され、クラスを2つに分けたグループになり、すぐにビーイングが始まりました。ビーイングとは、大きな紙にみんなの手形が輪になるようにかくことです。みんなの手形が入るように、きれいな輪になるように周りを見ながら、自分の手をなぞっていきました。次に、その日一日自分が呼んでほしいニックネームを考え、テープに書き、服に貼りました。先ほどかいた手形の中心にも書き、手形の輪ができてあがりました。ここから、ミッションが始まりました。フラフープをみんなで早くくぐり抜けるミッション、ボールを早くみんなにパスするミッション、離れた板にロープを使って時間内にみんなが移動するミッション、丸太の上で誕生日順に並び替えるミッション、シーソーを地面につかせないようにみんなが移動するミッション、一人一本ずつ30cmほどの竹筒を持ち、それをつないでビー玉を運ぶミッション、30cm四方のシートを移動させながらみんなを基地に帰還させるミッションなど、様々なミッションをクリアしようとアイディアを出し、声をかけ、励まし合いながら取り組みました。一つのミッションを終えるごとに、良かったことは手形の輪の内側に、改善点は手形の輪の外側に書き足していきました。途中、ア리가水筒に侵入するなどのハプニングもありましたが、閉会式のみんなの顔は達成感でいっぱいでした。

今回の校外学習で身につけた力とチームワークをこれからの学校生活に生かしていってほしいと思います。「一致団結」 ミッションクリア!!

(I 年 校外学習担当 宮本 友子)



第一回学校運営協議会

6月19日（金）に、東永谷中学校「第一回学校運営協議会」を開催しました。今年度は渡戸自治会会長の大嶋様に学校運営協議会会長をお引き受けいただきました。自己紹介の後、本校より「探究学習について」「いじめ防止基本方針改訂について」「今年度の重点について」説明しました。その後の懇談では参加していただいた運営委員の皆様から学校や地域の様々な取り組みや課題について沢山のご意見を伺うことが出来ました。学校運営協議会は学校と地域とが「共に子どもを育てる」ために設けられた会議です。運営委員の皆様と学校と地域の課題を共有し、子ども達の育成にお力をお借りできるよう、年間を通じて3回の会議を行います。運営協議会の皆様、本当にありがとうございます。今後どうぞよろしくお願いいたします。

令和8年度学校・家庭・地域連携事業実行委員会総会

6月23日（火）に、「東永谷中学校区 学校・家庭・地域連携事業実行委員会総会」を本校学校図書館で開催しました。実行委員会の副委員長本校 PTA 代表西口様、渡戸自治会会長大嶋様よりご挨拶をいただきました。その後の議事では東永谷中学校区の活動計画案、収支予算案が承認されました。また情報交換では区役所、本校、相武山小、永野小、下永谷小、南高校附属中学校の校長先生方やご担当の方々から学校の様子や取組内容をお話いただき、中学校区の子どもの様子を情報共有できました。また、港南警察署交通安全課長の角田様より自転車を中心とした交通安全の講話をしていただきました。

ご参加くださった皆様には感謝申し上げます。大切な子どもたちのために引き続きお力をお貸しいただき、子どもたちの為に、連携・協働させていただければと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

スクールカウンセラー 7月の予定

三澤 SC 7日（火） ・ 14日（火）

瓜田 SC 1日（水） ・ 15日（水）

<7月>

1日（水） 社会を明るくする運動（生活福祉委員）

3日（木） 区個別支援学級交流会（本校 武道場） 生徒協議会

6日（月）～10日（金） 三者面談

14日（火） 薬物乱用防止教室（3年生） 探究学習活動発表会

15日（水） 全校集会

16日（木） 大掃除

17日（金） 全校集会 部活動再登校 14:00

夏季休業7月21日（火）～8月26日（水）

留守番電話にご協力ください

<平日> 18:30～翌7:30 <土日、祝日> 終日

<夏季休業期間> 17:00～翌8:30

*学校閉庁日は終日留守番電話となります。

<8月>

学校閉庁日 8月11日（火）～16日（日）

27日（木） 全校集会

28日（金） ふれあい面談 よこはま子ども会議

29日（木） ふれあい面談

30日（金） ふれあい面談 **9月1日（火） 防災訓練及び保護者引き渡し訓練**

